

LPG NEWS

えっとぶり

発行 社団法人 徳島県エルピーガス協会
 編集 えっとぶり情報委員会
 〒771-0134 徳島市川内町平石住吉209-5
 徳島健康科学総合センター4階
 代表 TEL 088-665-7705
 FAX 088-665-6905
 URL <http://www.tokushimalpg.or.jp>



第四十五回

通常総会 開催



平成二十三年五月二十六日に開催された通常総会
 および新任理事会において新執行部人事を決定した。
 全会一致で中岸会長(重任)が承認され、新事業年度
 に向けての所信表明を行った。

会長挨拶 中岸 雅夫

5月26日



五月二十六日に開催された通常総会および新任理事会において、引き続き会長に選任されましたのでご挨拶申し上げます。

まずは三月十一日に発生した東日本大震災において被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますと共に、犠牲になられた方々とご遺族の皆様に対し、深くお悔やみを申し上げます。

今回の震災で私は少し人生観が変わったような気がします。十六年前の阪神大震災を経験した後、死生観について考える年回りでもありませんが、無神論者である私でさえ神が与える試練はこれほど酷いものなのかと考えてしまう程でした。

この状況下、再任、三期目となるわけですが、協会としてやるべきこと、それは防災特に減災の視点に立った施策を早急に打ちたてて実施、実現することにあると考えます。それもいつ襲ってくる

か分からない南海地震に備え、その対応はまさに喫緊の課題であり、何としてもこの二年間で目処を立てなければいけないと考えています。

減災のための具体的施策として会員の皆様に一つお願いがございます。それは「ガス放出防止型高圧ホース」の取付け推進です。テレビから見たあの津波の映像は皆さんも脳裏に焼き付いていると思います。容器が無残に供給設備から引きちぎれ流されていたあの光景、中には残ガスに引火し青い炎を上げながら流されているものもありました。私はあのような状況を無くしたいと思っています。被災地では当該高圧ホースが設置されている設備はガスが漏出していません。高圧ホースの有効性が立証されています。

来るべき南海地震、あるいは東海、東南海との三連動巨大地震が起これば東北同様の津波が押し寄せて来る事は必至、最早想定内としておかなければなりません。そして万一そういった事態になれば、「生き残った者」が協力し、避難所のリーダーとしてガス設備の確保を行なっていただきたいのです。流された容器を回収し、残ガスがあればライフラインの確保が容易に可能となります。

幸いにも当該高圧ホースの出荷率は徳島県と愛知県の2県だけが製造事業者のご理解で100%となっております。あとは販売事業者が期限を前倒ししてでも、現ホースとの交換を進めていただきたい。この期に及んで費用の事に言及するのは避けて下さい。そんな議論の余地はありません。容器が流され中身のガスを全て失うことの方が遥かに大きな損失になるのですから。

私は今回の任期二年を「ガス放出防止型高圧ホース」設置促進を、数多い協会事業の中の最優先課題と位置付けております。

会員の皆様には是非ともガス放出防止型高圧ホース取付けに格段のご理解をお示しいただきますようお願い申し上げます、再任のご挨拶とさせていただきます。

新執行部紹介

▼会長 中岸雅夫(鳴門ガス) ▼副会長 久米哲生(スタン) / 宮崎一成(宮崎商事) / 和西輝記(ジェイエイ徳島燃料サービス) / 石川雅史(石川石油ガス) ▼専務理事 寒川洋甫(徳島県エルピーガス協会)

第二回 東日本大震災義援金の寄附

第1回の締切り以降、会員の皆様より寄附を頂いた義援金の募集を六月三十日に締切りました。第2回目の義援金総額は18万7千円となりました。全額は日本赤十字社徳島支部を通じて七月一日、東日本被災県に寄附させて頂きました。ご協力ありがとうございました。

徳島新聞七月二日掲載

東日本大震災
主な義援金
(本社寄附分)

▼社団法人 徳島県エルピーガス協会 (18万7千円)

■新役員名簿

役職名	氏名	所属
顧問	福山 守	徳島県議会議員
相談役	宮崎 武	宮崎商事(株)
会長	中岸 雅夫	鳴門ガス(株)
副会長	宮崎 一成	宮崎商事(株)
"	久米 哲生	(株)スタン
"	和西 輝記	ジェイエイ徳島燃料サービス(株)
"	石川 雅史	石川石油ガス(株)
専務理事	寒川 洋甫	(社)徳島県エルピーガス協会
理事	麻野 怡弘	丸善商事(株)
"	神原 寛	神原エネルギー産業(株)
"	中岸 敏昭	(株)中岸商店
"	中川 正道	(有)小松島ガス
"	畠山 繁輝	阿南農業協同組合
"	阿部 美範	麻植郡農業協同組合
"	長田 光男	(株)朝日産業
"	岩野 健司	(有)岩野商店
"	三木 仙一郎	三木商店
"	荒野 富子	津乃峰プロパン(有)
"	藤澤 真棋	藤沢商店
"	酒井 勝	(有)酒井燃料
"	榎本 光孝	榎本石油(有)
"	岸田 益雄	岸田燃料(有)
"	立川 一廣	(有)立川商店
"	石田 學	徳島液化ガス(株)
"	近藤 浩二	(有)金丸商店
"	多田 政枝	(株)正和
"	岡田 積	徳島市農協ガスセンター
監事	加藤 真一郎	高山産業(株)
"	小川 征二	小川石油(有)
"	松内 孝史	徳島北農業協同組合

(敬称略、順不同)

営 業 会 経 講 習



エネファームの 概要について

一般社団法人移行への検討

平成二十三年五月二十六日、ホテルクレメントにおいて平成二十三年年度経営講習会が開催されました。講師にはJX日鉱日石エネルギー株式会社関西支店 兼 健太郎氏を御迎え、「エネファームの概要について」の講習をお願いしました。会員および賛助会員など約120名の参加者が熱心に耳を傾け、燃料電池エネファームの仕組み

平成二十三年五月二十六日、ホテルクレメントにおいて平成二十三年年度経営講習会を開催しました。講師にはJX日鉱日石エネルギー株式会社関西支店 兼 健太郎氏を御迎え、「エネファームの概要について」の講習をお願いしました。会員および賛助会員など約120名の参加者が熱心に耳を傾け、燃料電池エネファームの仕組み

六月二十三日 総務部会が開催され、部会長に神原寛氏(神原エネルギー産業、副部会長に梶田正司氏(帝国プロパン)が選任されました。一般社団法人移行についての今までの経緯及び進捗状況、課題等について報告され、主旨が説明されました。移行は平成二十五年十一月三十日までに登録完了していなければなりません。移行問題は協会の在り方を含めた一般社団法人化するための大きな課題であり、今後の予定として九月までに定款、内規、公益支出計画等の草案を作成し審議することとなりました。

エネファームの導入推進 エコジョーズの販売促進

六月二十一日経済部会が開催され、部会長に泉雅之氏(鳴門ガス)、副部会長に近藤浩二氏(金丸商店)、河野隆文氏(鳴門ガス)の両名が選任されました。今年度の経済部会として下記の3つのテーマを取り上げました。①エネファーム導入について、今回の大震災以降の関心は強くニーズは高まっている。ガス事業者として1社1台設置することによりエネファームの価格引下げを図り、市場で受け入れられる商品とするためには自らが機器を導入すること。また本年度のエネファーム補助金(総額87億円)は昨年度よりも申請件数が多いため、早急に出す必要がある。②エコジョーズの販売促進について、給湯器として事実上の標準化認定品であり積極的に販売促進することが重要。お客様が節約志向に向いている現

在、お客様のニーズに合わせ、拡販に取組み信頼され喜ばれる必要がある。販売を促進するための「エコジョーズ拡販コンテスト」の企画については今後の検討課題とする。③原料調整制度導入について、資源エネ庁はLPガス業界の小売料金について高値硬直化を改善すべきであるとの指摘があった。超過利潤を還元する方法として原料調整制度を導入するとの意見はあるが、当協会としては原料調整制度の導入実態を把握しておらず不明であるため、会員の導入状況および意向についてアンケートを実施することとしました。導入の実態を明確化し導入賛否の検討課題にしたいと考えております。ご協力よろしく申し上げます。

(経済部会担当
副会長 久米哲生)



配送コンテスト

災害時輸送訓練の実施

六月二十八日 製造部会が開催され、部会長に麻野怡弘氏(丸善商事)、副部会長に片山義久氏(スタン)、逢坂祐司氏(ジエイエイ徳島燃料サービスの)の両名が選任されました。

今年度の課題について以下のとおり討議されました。

①LPガスのイメージアップCMが放送される予定であるが、顧客から見た配送員の対応はLPガス業界のイメージとなっていない可能性が高い。現場サイドから見た両イメージをバランス良く高めるためには配送員の資質向上が欠かせない。

配送の基本的対応を見直し、配送品質向上のためのコンテストを九月に実施する。②南海・東南海地震の再来が近年中に予想されている。本年三月九日に第一回目の緊急支援物資供給訓練を実施、直後の三月十一日に東日本大地震が発生、予想をはるかにしのぐ大災害となった。この実態を検証し、輸送供給を実効性のあるものにする必要がある。今年度はより内容のある訓練を実施する。③二次災害を最小限とするために有効とされるガス放出防止型高圧ホースへの取り組みについては、三月三十一日現在の調査で約50%の設置率となっている。徳島県内で高圧ガスホースの流通過程では、ガ

ス放出防止型が取り扱われており、設置率は向上するはずである。普及率向上のために前倒し交換等について推進を図る。④エネファーム導入推進については自らの導入と系列販売ルートをとった導入推進を積極的に進める。

(製造部会担当 副会長 宮崎一成)

災害発生時顧客対応 及び 啓発用ステッカーについて

六月二十三日 保安部会が開催され、部会長に野口久司氏(スタン)、副部会長に三栖正伸氏(鳴門ガス)が選任されました。

今年度の検討課題について以下のとおりです。①配送コンテストの実施については配送員の保安面でのあるべき姿を見直すこととした。製造部会と協調協議を重ね九月実施に向け検討する。②予想される地震、津波、風水害について消費設備は安全機器が付加され安全度が向上しているが、容器からメーターまでについては安全装置の付加が少なくない。特に高圧部に関してはわずかなガス量であっても拡散率が高いためリスクが大きくなる。ガス放出防止型高圧ホースに交換することが有効とされている。東日本大震災において東北での設置率は低かったといわれているが、二次災害防止のため

には根元で断つ方式のガス放出防止型高圧ホースに交換することが重要である。現在使用している高圧ホースを早急に前倒し交換するよう指導願う。③指導員については保安技術専門員が幅広い指導を行えるように講習育成と増員を図る。④今年度は近畿2府7県の合同防災訓練が十月三十日に徳島県小松島市赤石埠頭で実施される。

保安部会もこれに参加する予定であり、会員皆様のご協力をよろしくお願いします。

(保安部会担当 副会長 和西輝記)

平成23年度 支部説明会 開催

県との共催の指導説明会を開催します。必ずご出席をお願いします。

No	開催日時	開催場所(所在地)	対象地区
1	7月26日(火) 13:30~15:30	南部総合県民局 阿南庁舎 大会議室 (阿南市富岡町ア王谷 46)	阿南支部 川北支部 丹生谷支部 勝浦支部
2	7月29日(金) 13:30~15:30	南部総合県民局 美波庁舎 大会議室 (海部郡美波町奥河内字弁才天 17-1)	海部支部
3	8月1日(月) 13:30~15:30	西部総合県民局 三好庁舎 大会議室 (三好市池田町マチ 2415)	三好支部
4	8月2日(火) 13:30~15:30	東部県税局 吉野川庁舎 大会議室 (吉野川市川島町宮島 736-1)	吉野川支部 上板支部
5	8月3日(水) 13:30~15:30	西部総合県民局 美馬庁舎 大会議室 (美馬市脇町大字猪尻字建神社下南 73)	美馬支部 阿波支部
6	8月4日(木) 13:30~15:30	東部県土整備局 鳴門庁舎 大会議室 (鳴門市撫養町立岩字 7枚 128)	鳴門支部 下板支部
7	8月8日(月) 13:30~15:30	徳島県 JA 会館 別館 2階 大ホール (徳島市北佐古一番町 5-12)	徳島北支部 徳島南支部 徳島西支部 小松島支部 名東・名西支部 神山支部

注意:説明会に先立って12時30分から保険・共済の受付を行いますので印鑑をお忘れのないようにお願いします。

国家試験の願書受付ご案内

高圧ガス製造保安責任者・販売主任者
液化石油ガス設備士 試験

■試験日 平成二十三年十一月十三日(日)

■受験願書申請受付期間

・インターネット受付 八月二十二日(月)

・午前10時~九月二日(金)午後5時迄

・書面受付 八月二十二日(月)

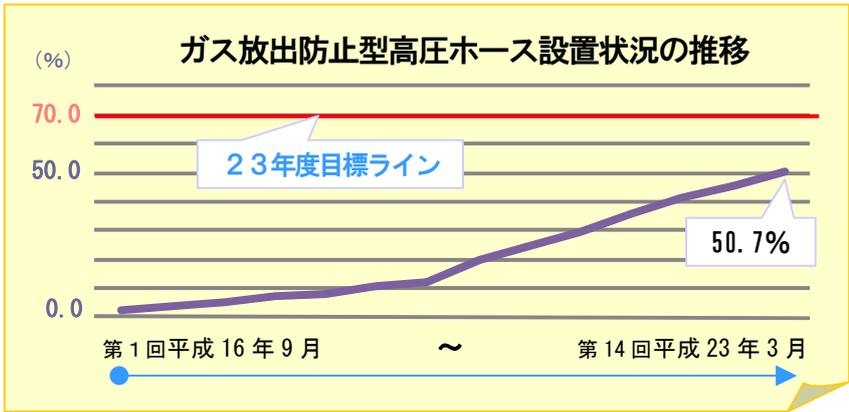
午前8時30分~

午後5時迄

■お問合せ先

高圧ガス保安協会 徳島県試験事務所
電話 088(665)7705 細井まで

ガス放出防止型高圧ホースの設置促進



第十四回ガス放出防止型高圧ホースの設置率は、50.7%になっていきます。マイコンメーターの導入が事故防止に画期的な役目を果たすのと同様に、ガス放出防止型高圧ホースが地震、津波、豪雨浸水などの災害が発生した場合に二次災害の防止につながります。

本年度は70%の目標です。高圧ガスホースは、早急にガス放出防止型の交換をお願いします。ガス放出防止型高圧ホースの更なる普及を致しましょう。

第十四回 調査報告

平成23年 3月31日現在	設置箇所数	ガス放出防止型高圧ホース(ガス放出防止器)		
		設置数	未設置数	設置率
一般住宅	151,015	76,196	74,819	50.5%
	(154,413)	(69,674)	(84,739)	(45.1)
集合住宅	7,054	3,722	3,323	52.8%
	(7,179)	(3,462)	(3,717)	(48.2)
業務用施設	6,738	3,654	3,084	54.2%
	(6,656)	(3,215)	(3,441)	(48.3)
合計	164,798	83,572	81,226	50.7%
	(168,248)	(76,351)	(91,897)	(45.4)

※()の数字は平成22年9月末日に調査した数字です。

今回の調査では、291販売店からの報告がありました。(前回は296販売店)

火育・食育について

LPガスのイメージアップ作戦

六月二十三日 青年部会が開催され、部会長に石川雅史氏(石川石油ガス)、副部会長に宮崎智史氏(宮崎商事)が選任されました。

続いて、今年度の検討課題について以下のとおり審議されました。①火育・食育の対応について、子供がもつと炎の料理に関心を持つことが重要であると認識し、ウイズガス親子クッキングコンテストに各委員が地域の小学校、地域の消費者に呼びかけ参加者の募集をすることとなった。お料理の好きなお客様、家族でのコミュニケーションを広げたいお客様等に積極的な参加をよろしくお願ひ致します。②太陽光発電・燃料電池(エネファーム)再生可能エネルギーについて、導入するための勉強会、施工現場の見学等、今やれる事を順次実行する事となった。「LPガススマートハウス」実現に向け頑張ります。③LPガスのイメージアップについて、廃棄ガスマーターを回収し、その収益を利用しカーボンオフセットを用いた森づくり制度「とくしま協働の森づくり事業」に募金することになった。CO2削減し地球環境を守るための社会的貢献が必要です。

LPガスのイメージアップを図るための事業として皆様のご理解と協力をよろしくお願ひします。(青年部会長 石川雅史)



節電、節約の嵐が吹きまくる。今年こそ、今こそ、省エネ機器を売るチャンス! エコジョーズ、エコジョーズ+ヒートポンプ:お客様に合わせたプランを作ろう。

エコジョーズ、節約を考えるならS+センサーコンロを勧めよう。このタイミングに、今できることを、今やろう。

キャンペーンを利用して、お客様に大きなチャンスを!

IHKクッキングヒーター(3口)は家電製品の中で消費電力(約5800W)はダントツです。節電

うれしい賞品!

総額2,700名様にプレゼントが当たるチャンス!

1等	現金 10,000円	(300名様)
2等	日清オイリオ油セット	(400名様)
3等	商品券 1,000円	(2000名様)

追記
平成二十三年度民生用燃料電池導入支援補助金の申込受付は、七月七日をもって予算の範囲を超えたため、締切りました。(事務局)

全会員の参加をお待ちしております。詳しいことは別送のキャンペーンださ。 (参加申込みは協会へ)